

年長 「小麦粉のり、なつかしい〜！」

ひまわり組では、「おまつり」のお店をみんなで作っています。
ダンボールを組み立てて土台ができると、そこに絵の具で色をつけた和紙を貼っていきます。

「わあ、小麦粉のり、なつかしい〜！」

和紙を貼るための、小麦粉をお湯で溶いたのりを見た子供たちの第一声でした。昨年のこの時期にも製作で親しんでいた小麦粉のり。子供たちは自然に言葉にしていますが、「なつかしい」という感覚や言葉をもっていることに私は少し驚きました！

「触ると気持ちいいんだよね〜」と言いながら、和紙にのりをつけてダンボールに貼ったり、「貼ってないところがないか見てみよう」と下の部分もよ〜くチェックしたり、「最後にぺったり貼りつけよう！」とみんなでなでて歩いたりして、楽しみながら製作をしています！

年長主任



小麦粉のり、なつかしい〜
気持ちいい〜

貼ってないところ、
ないかな？



なでなで♪